

---

# もう、口リコンでいいや!

ケレンコフ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

もう、ロリコンでいいや！

### 【ΖΠード】

Ζ2511P

### 【作者名】

ケレンコフ

### 【あらすじ】

俺は姫野正彦。先日の彼女が出来た。

同じ学校の同級生だが、まるで小学生のような外見をしている。

先に言つておく。俺はロリコンではない。

だが、付き合つてから思つよつになつた。

一. ハジメニシロコニシニシハジメ.

ル。

## 彼女の日常（前編）

いざなひはじめまして。

おしゃれなNNEー

## 彼女との日常

「 ゆう、おはよ

「あ、おはようございます姫野さん…………正彦さん」

「 ん。よしよし。桜。

「ふあ……って、上めでたれこよう。」

「 何で?」

「 だつて。『れじや恋人に見えないじゃないですか。』

「 悪い悪い。」

ナテナテ

「 ふあああ。って、また撫でるー。」

「 ん?おお、すまんすまん。『気を付ける』

「 もうひーーダメですからねー!禁止ですからねー。」

「 わうか……」

「 何で残念そうなんですか!ー!怒りますよー。」

「 ん。そうか、人に見られるから嫌なのか?なら一人きりの時なら

良いか?」

「…ッ!か、勝手にしてください…。」

「ん。ありがと。」

「ありがとうございます。どうしてですか!…。」

「何でって。撫でたいから?」

「何故疑問形なんですか!…。」

ナデナデ

「はあ…。って…怒りますよ…。」

「あはは、悪い悪い。じゃあ桜、行こつか。」

「もつづ…知りません!」

と言つて桜は歩き出す。

いや、少し歩いた所で待つている。

「よし、今日も元気に学校へ行こう!」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2511p/>

---

もう、ロリコンでいいや!

2010年12月2日08時20分発行